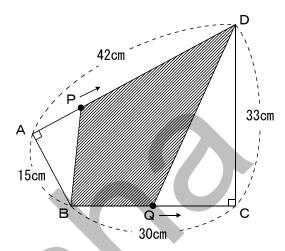
2023年度 青稜中学校(問題)

- 6 右の図の四角形ABCDにおいて、 点PはAを出発して、辺AD上を 毎秒 2cm でDまで進みます。また、 点QはBを出発して、辺BC、CD 上を毎秒 3cm でDまで進みます。 点Pと点Qが同時に出発するとき、 次の問いに答えなさい。
 - (1) 出発してから4秒後の四角形PB QDの面積を求めなさい。
 - (2) 四角形 P B Q D の面積が四角形
 A B C D の面積の ¹/₃になるのは、出発してから何秒後ですか。



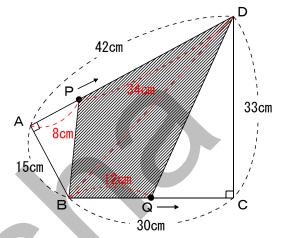
2023年度 青稜中学校(解説)

6

(1) 出発してから4秒後,PはAから2×4=8cm,QはBから3×4=12cm進む。

よって、右図で PD=42-8=34cmなので、四角形 PBQDの面積は $\triangle PBD$ の面積と $\triangle DBQ$ の面積の和から、

 $34 \times 15 \div 2 + 12 \times 33 \div 2$ = 255 + 198 = 453cm² です。



(2) 四角形 A B C D の面積は、 \triangle A B D の面積と \triangle D B C の面積の和から $42 \times 15 \div 2 + 30 \times 33 \div 2 = 315 + 495 = 810 cm^2 なので、その面積の<math>\frac{1}{3}$ は $810 \times \frac{1}{3} = 270 cm^2$ 。

四角形 P B Q D の面積は最初 \triangle A B D の面積 15 × 42 ÷ 2 = 315cm 2 に等しく,

四角形 A B C D の $\frac{1}{3}$ より大きい。また、 P 、 Q の速さが 2cm/秒、 3cm/秒なので

QがBC上を動くとき、毎秒 3 × 33 ÷ 2 - 2 × 15 ÷ 2 = 49.5 - 15 = 34.5cm² ずつ増える。

つまり、四角形ABCDの面積の $\frac{1}{3}$ にならない。

QがCにくるのは 30 ÷ 3 = 10 秒後で, このとき四角形 P B Q D の面積は 315 + 34.5 × 10 = 315 + 345 = 660cm² このあと, 四角形 P B Q D の面積は

毎秒 $2 \times 15 \div 2 + 3 \times 30 \div 2 = 15 + 45$ = 60cm^2 減るので、 270cm^2 に

なるのは出発してから $10 + (660 - 270) \div 60$ = $10 + 390 \div 60 = 10 + 6.5 = 16.5$ 秒後

